

# 常任委員会の動き

## ○ 審査概要 ○ 委員会活動

### 総務文教常任委員会

当委員会では、付託を受けた8議案について審査を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

○行田市子育て世帯定住促進奨励金交付条例について

**問** 子育て世帯の転入者及び市内定住者をどのくらい想定しているのか。

**答** 増加人数については、子育て世帯数として捉えており、市外からの転入世帯は3年間で265世帯。市内での定住として、市外に転出しないですべて市内に定住してもらう世帯を想定している。



審査風景(総務文教常任委員会)

帯として3年間で1026世帯を想定している。

**問** 3年間の限定ではなく、効果が望めるものについては継続する必要があると思うかどうか。

**答** 事業効果の度合いを見るためには、3年が適当な期間ではないかということで時限をつけて実施するものである。また、年度ごとに検証していく段階で、効果が高いとすれば、改めて継続について検討していくものである。

### 建設環境常任委員会

当委員会では、付託を受けた16議案及び総務文教常任委員会から審査依頼を受けた1議案について審査を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

○平成25年度行田市一般会計予算について

**問** 放置自転車指導委託料を増額した理由は。

**答** J R 行田駅周辺において、市営駐輪場脇の道路にはみだして自転車を置く利用者が多く、地元から改善要望が出されたことから、指導員の勤務時間を延長するための増額である。



審査風景(建設環境常任委員会)

**問** 昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震診断、耐震改修費用の一部を補助することだか、補助金の周知方法と戸数の根拠について。

**答** 市報、ホームページの掲載及び開発指導課窓口で周知していく。戸数は、平成24年度までの住宅改修資金補助事業を利用した耐震改修が少なかったことから耐震診断、耐震改修をそれぞれ10戸とした。

### 健康福祉常任委員会

当委員会では、付託を受けた8議案及び総務文教常任委員会から審査依頼を受けた1議案について審査を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

また、請願1件については、採択としました。

○平成25年度行田市一般会計予算について

**問** 新たに子育て支援拠点施設を整備することで、どのような効果が見込まれるのか。

**答** 施設運営にも工夫を凝らし、子育て中の親子と高齢者の世代間交流を通じ、育児不安や養育不安に対する相談業務を行う場として活用することにより、子育て環境の充実が図られるものと考えている。

**問** 消防訓練棟の必要性をどのように捉えているのか。

**答** 現在使用している訓練棟は正規な施設でないことから、鉄骨造3階建て、延べ面積200㎡の建物として、今後、複雑多様化する災害に対応するため、正規の訓練専用施設を設置するものである。

### 議会運営委員会

2月20日に3月定例会運営のための委員会を開催し、会期日程、議案及び請願の取り扱いなどについて協議しました。その際、一般質問の発言順序をくじにより決定しました。

また、26日には追加議案の取り扱いについて、3月4・5日には議会運営に関することと、さらに21日には追加議案の取り扱いなどについて協議しました。

なお、本会議終了後に次期定例会の初日及び日程表(予定)について協議するとともに、3月定例会の総括を行いました。



審査風景(健康福祉常任委員会)